

《一般質問から》



東 よしき

大間町
Tel 54-7977

布袋の鉄道高架事業の事業期間が平成27年まで5年間延ばされることに合わせて、布袋南部土地区画整理事業も一部事業計画が変更されました。

それに伴う資金計画では、市の負担金は約41億6700万円から45億4800万円と約3億8000万円も増えることとなります。

一方、平成8年の事業計画決定の際、区画整理事業による駅前広場の造成費用の6分の1を名鉄が負担するとされ、その額は1億4700万円のはずでした。ところが、そのうちの一部を名鉄が拒否し、8020万円も減額し、6680万円にしてしまいました。

名鉄の負担金 (布袋南部土地区画整理事業) 8020万円も減!

今回の見直しで、国などからの補助金の削減による資金の不足分を江南市が補わなくてはなりません。その上、名鉄の負担金の減額分を肩代わりなどもつてのほかです。そんな江南市は財政に余裕があるのでしょうか。

さらに、減額された名鉄の負担金6680万円さえも確保できないというありさま。応分の負担金の責任を果たさせるよう強く要求します。

中小業者に仕事を

市では平成20年度から指名競争入札参加申請をパソコンによる「電子入札」に切り替えました。市内の中小業者の入札参加が困難になるのではと指摘してきましたが、総受付数で市内業者は299件から230件に69件減、市外業者は2584件から3875件と1291件も増加しています。

地域の中小業者に仕事を回すことは地域経済の活性化に大きな役割を果たします。自治体が発注する

小規模な建設工事や修繕の受注機会を拡大し、地域経済の活性化を図ることを目的とした「小規模工事契約希望者登録制



度」(全国ではすでに二割を越す自治体が制度化)の実施を求めました。「早い時期に従来のような書類でも可能な小規模契約登録制度ができるよう整理していきたい」との答弁がありました。

サイクリングロードの安全確保を!



すいとびあ江南からフラワーパーク江南までの木曾川沿いは、遊歩道・サイクリングロード・散策路が整備され休日などは家族連れでにぎわっています。

平成22年には、江南市内の全線が整備される予定であり将来的には扶桑町や一宮市ともつながります。現在の整備されたサイクリングロードはスピードの速いスポーツタイプの自転車利用者が増え危険です。家族連れの子どもの自転車や歩行者が安全に利用できる対策を要求しました。「要望に答えられるよう対処していきたい」との答弁でした。



森 ケイ子

江南団地
Tel 57-12753

スタートした民営化 布袋北保育園の状況は

4月から布袋北保育園が(株)日本保育サービスの指定管理になりました。

3ヶ月たって子どもや保護者の不安は解消されたのでしょうか。

「市役所には1件の苦情も寄せられていない」とのことですが、寄せられる保護者からの声は「転園した子がいる」「給食の質が落ちた」「割れたガラスがそのままになっている」「乳児室に保育士が一人しかいないことがあり子供の様子を伝えることもできない」などなど多くの問題が浮上し、保育園内に混乱があるのではないかと思われるようなこともあります。

十分な引き継ぎ期間があったのか、職員集団としての保育ができていたのか、給食材料費について必要な費用が確保されているのかなどをたどりました。

「給食については、栄養士が直接試食等行っている」「保育についても保育園に向いて現状把握に努めている」「保護者の意見については、保育園にポストを設置している。保護者会での懇談も定期的に行う」

この答弁がありました。しかし、子どもは毎日成長し、後戻りも、やり直すこともできません。日々の保育が全てです。父母の不安をよく把握し、園に対し、保育の質を確保するよう市が指導援助に入る必要がある事を強く要請しました。

「禁止看板」よりも スケートパークの設置を!

駐車場や路上でスケートボードをやる若者に、「スケボー禁止」の看板で規制しています。

蘇南公園などに小規模のスケートパークができないかと提案しました。スケボーなどは立派なストリートスポーツ。規制ではなく若者のエネルギーを伸ばす方向での解決が必要です。

小牧市のスケートパークは、スケボーにインラインスケート、バイシクルモトクロス(BMX)を楽しむことのできる施設で朝7時30分から夜9時30分まで開いています。

管理人はいませんが、スケート愛好者によってしっかり自主管理がされています。

「他の施設の状況や愛好者がどのくらいいるかなどを調査し、検討したい」との答弁でした。



江南厚生病院へ、いこまいCARの定期便を!

厚生病院が開院して1年余。江南団地など西部地域の足の確保のために、いこまいCAR定期便を走らせるよう重ねて要求しました。

「松竹住宅↓後飛保↓江南団地などを經由するコースを考えているが、地域間のバランス、ニーズ、予約便の利用状況なども併せて検討したい」との答弁でした。

いつまで検討しているのか、直ちに試行運転を始めるよう主張しました。

このほかに子どもの貧困対策について提案しました。

「赤旗」のお申し込み、また、市政や生活の相談は、日本共産党江南市議会議員へ

森 ケイ子(江南団地) 57-12753
東 よしき(大間町) 54-7977

政治革新の道しるべ 真実つたえ希望はこぼ
しんぶん赤旗
日刊●月2,900円
日曜版●月800円

